第15回全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカッス

大会のご案内資料

2021年6月作成 〔初回送付版〕



2021年8月16日(月)~20日(金)

第15回全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップ。

■大会参加までの流れ

① 事務局より、大会ご案内(本冊子)その他資料を送付

※「大会登録用紙」(USB、紙)「個人情報提供同意書」を同封致しました。

\blacksquare

②「大会登録(USBと印刷した紙)」「個人情報提供同意書」「集合写真」「個人顔写真」を事務局へ発送 7月21日(水)事務局必着

- ※紛失防止のため、できるだけ配達記録や宅急便でご発送ください。
- ※大会登録用紙をパソコンで入力して頂き同封のUSBに入れ、また印刷した紙も事務局までご返送下さい。
 - (予選会順延等期日に間に合わない場合例外としてメールでの提出も可能と致します)
- ※選手登録は例年、間違いが多数発生しておりますので、氏名、生年月日等の情報はお間違えの無いように再度の確認をお願い致します。
- ※「個人情報提供同意書」には必ず捺印をお願い致します。
- ※写真はプログラムに掲載いたします。
 - I チーム集合写真(チーム全体が映っているもの)※登録選手以外の選手が写っていても可
 - Ⅲ.**個人写真※登録する大人4名以内、登録選手18名以内(**本冊子17ページ参照)
 - ※写真はデジタルデータ(JPEG形式)を希望いたします。※デジタルデータは同封のUSBへ入れてご返送下さい。
- ※(重要)本大会の参加にあたり、熱中症対応型のスポーツ保険にご加入ください。

③ 事務局側で内容確認後、登録受理

※登録内容に不備、疑問点があった場合、電話・FAX・メール等で確認をさせていただきます。



④ 組み合わせ抽選会実施・結果発表 7月21日(水)

- ※主催者側(各リーグ代表者による抽選)で抽選会を行いますので、チーム様のご参加はありません。
- ※FAX・メール等で結果をお知らせいたします。



⑤ 事務局より、「大会ご案内 第2弾」を送付 (7月下旬発送予定)



Content	_ •	1 大会概要	4
	(概要編)	2 試合組み合わせ	·····6
		3 球場別試合日程一覧	······ 7
		4 大会約款	9
		5 競技について	15
	Ⅱ章	1 登録にあたり	17
	(生活編)	2 登録メンバーの出場費用について	19
		3 日程スケジュール	20
		4 事務局連絡先と個人情報の取扱いについて	23
	Ⅲ章 (感染症対策編)	1 新型コロナ感染症対策について	25

第15回全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップ。

[1章 概要編

■名 称 : 第15回全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップ

■主 催 : (公財)日本野球連盟、読売新聞社、読売巨人軍、日本テレビ放送網、報知新聞社

■主 管 : 日本中学硬式野球協議会(リトルシニア、ボーイズ、ポニー、ヤング、フレッシュ)

■後 援 : 【前回実績】スポーツ庁、(一社)日本野球機構

■特別協賛 : 日本生命

■協 賛 : 大塚製薬、クレディセゾン、ミズノ

■試 合: 32チームによるトーナメント方式

■出 場 : 全国を25地区に分け行われる地区予選から勝ち上がってきた32チーム

■日 程 : 2021年8月16日(月)~20日(金)の5日間 ※雨天順延

■ 16日(月) 1回戦 (16試合) ■ 17日(火) 2回戦 (8試合) ■ 18日(水) 準々決勝 (4試合) ■ 19日(木) 準決勝 (2試合)

■ 20日(金) 決勝 (1試合) ※試合後、閉会式(いわきグリーンスタジアム)

■ 21日(土) 予備日

※本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点より開会式の実施はございません。

■会場: 福島県と茨城県の2県6球場で開催。

[福島県]:いわきグリーンスタジアム/南部スタジアム/平(たいら)野球場 [茨城県]:日立市市民運動公園野球場/日立製作所野球場/高萩市民球場 ※予備球場:SOSO-RETECならはスタジアム(ならは球場) 以上7球場(順不同)

■宿 泊 : 福島県いわき市内の12のホテルに分泊予定 ※チェックインは8月15日(日)とする。

いわきワシントンホテル椿山荘/グランパークホテルパネックスいわき/いづみや/古滝屋/新つた/小名浜オーシャンホテル/ホテルミドリいわき植田/

ホテルルートイン泉駅前/ホテルパームスプリング/松柏館/ホテル美里/吹の湯旅館

※宿泊ホテルは主催側指定のホテルに宿泊頂きます。

■移 動 : 大会期間中は、ホテルから各球場へ主催者がバスを手配

※宿泊ホテルから各球場まで、バスで20分~最大80分

■放映: 以下放送は予定

■ 地上波 ・・・日本テレビで全国大会ドキュメンタリーを放送予定(関東ローカル)

■ CS放送・・・日テレジータスにて一部試合(準決勝、決勝のみ)を生中継予定

■表 彰 : ▼優勝 「ジャイアンツカップ」「日本野球連盟杯」「優勝カップ」「優勝盾」「優勝メダル」「協賛社・ミズノ賞」

※個人賞として「日本生命MVP賞」

▼準優勝 「準優勝カップ」「日本野球連盟杯」「準優勝メダル」「協賛社・ミズノ賞」

▼3位(2チーム)「3位カップ」「日本野球連盟杯」「3位メダル」「協賛社・ミズノ賞」

■催 事 : 「ホテルチェックイン」 8/15(日)15:00(予定)~各宿泊ホテルにて

「代表者・監督会議」 8/15(日)18:00(予定)~いわき市健康・福祉プラザ 『いわき ゆったり館』

▷ 972-8321 福島県いわき市常磐湯本町上浅貝22-1

TEL 0246-43-0801(代表)

■連絡先 : 【大会全般に関して】

全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップ事務局 担当:浦島・中出

▷ 104-0045 東京都中央区築地1-12-15 三ツ田ビル6F

TEL.03-3248-1519 FAX.03-3248-5521

E-mail: g-cup@trad.ocn.ne.jp

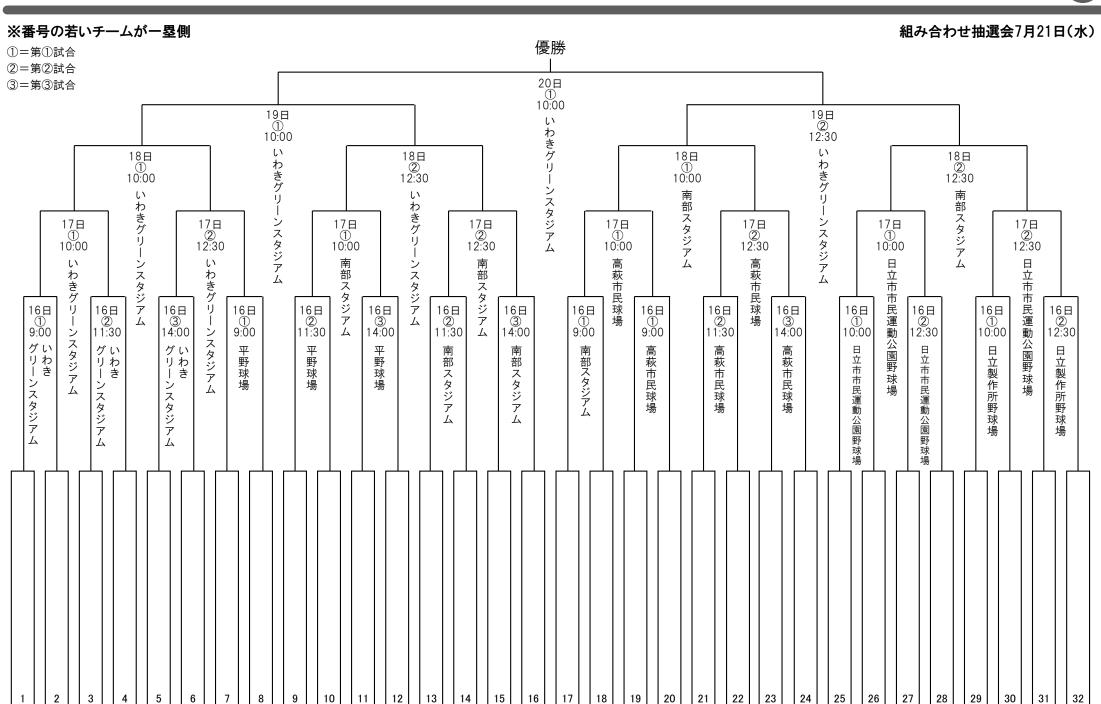
【宿泊・交通に関して】

株式会社JTB 虎ノ門第四事業部 『ジャイアンツカップ・ツアーデスク』 担当:関・金子・樋野・河西 (平日9:30~17:30)

▷ 100-6051東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング23F

TEL. 03-6737-9322 FAX. 03-6737-9326

E-mail: gcup2021@jtb.com



(金)

予備日

8/21 (土) ナイター枠

ナイタ一枠

21:00

決勝予備

21:00

福島県

		1	2	3	4
球場		いわき グリーンスタジアム	南部スタジアム	平野球場	SOSO-RETECならはスタジアム (ならは球場)
チェックイン日 8/15 (日)		準備	準備	準備	
	第①試合	¹ 1回戦 9:00	² 1回戦 9:00	3 1回戦 9:00	
【1日目】 8/16	第②試合	⁷ 1回戦 11:30	8 1回戦 11:30	⁹ 1回戦 11:30	予備
(月)	第③試合	13 1回戦 14:00	1回戦 14:00	1回戦 14:00	
	ナイター枠	21:00	18:00頃迄	18:00頃迄	21:00
【2日目】	第①試合	¹⁷ 2回戦 10:00	¹⁸ 2回戦 10:00		
8/17 (火)	第②試合	²¹ 2回戦 12:30	²² 2回戦 12:30	予備	予備
	ナイタ一枠	21:00	18:00頃迄	18:00頃迄	21:00
[3日目]	第①試合	²⁵ 準々決勝 10:00	²⁶ 準々決勝 10:00		
8/18 (水)	第②試合	²⁷ 準々決勝 12:30	²⁸ 準々決勝 12:30	予備	予備
	ナイタ一枠	21:00	18:00頃迄	18:00頃迄	21:00
【4日目】	第①試合	²⁹ 準決勝 10:00	77.04	77.04	77 144
8/19 (木)	第②試合	³⁰ 準決勝 12:30	予備	予備	予備
	ナイタ一枠	21:00	18:00頃迄	18:00頃迄	21:00
【5日目】 8/20	第①試合	³¹ 決勝·閉会式 10:00	予備		

18:00頃迄

予備

18:00頃迄

茨城県

	5	6	7
日3	立市市民運動公園 野球場	日立製作所野球場	高萩市民球場
	準備	準備	準備
4	1回戦 10:00	5 1回戦 10:00	6 1回戦 9:00
10	1回戦 12:30	10:00 11 1回戦 12:30	12 1回戦 11:30
			1回戦 14:00
	18:00頃迄	18:00頃迄	18:00頃迄
19	2回戦 10:00		²⁰ 2回戦 10:00
23	2回戦 12:30	→ 予備	²⁴ 2回戦 12:30
	18:00頃迄	18:00頃迄	18:00頃迄
	予備		予備
	18:00頃迄		18:00頃迄
	予備		
	18:00頃迄	1	

■試合会場

球場名	住所
いわきグリーンスタジアム	〒972-8321 福島県いわき市常磐湯本町上浅貝110-33
南部スタジアム	〒974-8232 福島県いわき市錦町細谷102-76
平(たいら)野球場	〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字島田68
日立市市民運動公園野球場	〒318-0034 茨城県日立市中成沢町4-19-1
日立製作所野球場	〒317-0076 茨城県日立市会瀬町4-2
高萩市民球場	〒318-0034 茨城県高萩市大字高萩727
SOSO-RETECならはスタジアム(ならは球場)	〒979-0605 福島県双葉郡楢葉町大字大谷字上ノ原16

■大会約款(大会運営に関する特別規定)

本大会は、全国の少年硬式野球団体同士が交流することにより、少年野球の普及と発展を図ることを目的とする。「第15回全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップ」の試合は、2021年度公認野球規則、ならびにアマチュア野球内規(2021年)、および下記の大会特別規定を適用する。

また、試合の円滑な進行ならびにトラブルの解決に当たるため各球場ごとに技術委員(テクニカルコミッティー)を置く。技術委員には日本野球連盟・規則審判委員を任命する。

- ① 本大会に参加できる選手は所属団体の規定を満たすものとする。ただし、本大会の参加資格は、2021年5月末日の時点で各所属団体に登録を完了したチーム(監督、コーチおよび選手)とする。
- ② チームは、単独チームとし、18名以内の選手で編成し、ベンチに入る監督1名、コーチ2名以内(マネージャー、スコアラーを含む)、給水係1名、計4名(18歳以上)までとする。本大会登録締切日以降の選手、監督の変更は原則として認めない。ただし、登録された選手が怪我や病気のため出場できなくなった場合は、登録選手変更届に医師の診断書を添付の上、大会前日の監督会議に申し出て承認されれば、選手の変更ができることとする。コーチ(マネージャー、スコアラー)、給水係に関しては前日の監督会議に申し出て承認されれば登録の変更が認められるが、事前に所定の書式で申し出ること。
- ③ 選手、監督、コーチ(マネージャー、スコアラー、※給水係は除く)は同一のユニフォームを着用すること。なお、背番号は所属の団体の規定に従う。
- ④ 各チームは必ず成人である引率者が、大会中(集合日から解散まで)、選手の行動ならびに観客席での応援などに対して責任を負うこと。
- (5) ゴミは球場施設内に捨てず、必ず宿舎に持ち帰ること。スタンドで応援する選手、家族にも徹底すること。
- ⑥ 傷害処置については、大会中の負傷または疾病に対して応急処置は施すが、それ以上主催者は責を負わない。

■競技に関する特別規則

① 各チームの監督と主将は試合開始予定時刻40分前、または前試合4回終了後(コールドゲームのときは試合終了次第)、所定のメンバー表を競技委員に提出し、 同時に審判員立会いのもとで攻守の順を決める。

なお、この際、所定の投手投球数記録表(投手ごとに前試合および/または前日までの投球数を記載))も併せて提出すること。 また、大会本部は提出されたメンバー表と登録原簿との照合を行うとともに、試合開始前に用具の点検も行う。

② 各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。

(4回表を終わった際、または4回裏の途中で打ち切りを命じられた試合で、後攻チームの得点が先攻チームの得点より多いとき。) 試合成立後に、降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、両チームが完了した均等回の総得点で勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。なお、1回戦に限ってはこれを適用せず、特別継続試合により勝敗を決する。ただし、大会の運営上特別継続試合を実施せずに抽選で勝敗を決する場合もある。

試合成立前に、上記の理由(降雨や視界不良)により試合続行が不可能になった場合は、特別継続試合とし、大会本部が指定した日時、場所で、中断した状況で再開する。

- ③ 4回終了以降10点差以上の場合、コールドゲームとする。(ただし、決勝戦にはコールドゲームを適用しない。)
- ④ 7回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長10回あるいは試合開始から2時間を超えては(どちらか早い条件を採用)新しいイニングに入らず、以下の方法でタイブレーク方式を実施する。勝敗が決するまで行う。

<タイブレーク実施細則>

- (1)延長回に関する特別規則
 - (イ)延長10回あるいは試合開始から2時間を超えて(いずれか早い方)、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は、1アウト走者満塁の状態から行うものとする。
 - (ロ)打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。
 - (ハ)この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者、そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる。
 - (二)この場合の代打および代走は認められる。
- (2) チームおよび個人記録

チームおよび個人記録は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意すること。

- (木)投手成績
- ・規定により出塁した3走者は、投手の自責点とはしない。
- ・完全試合は認めない。
- ・無安打無得点試合は認める。
- (へ)打撃成績
- ・規定により出塁した3走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁刺、得点、残塁などは記録する。
- ・規定により出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などはすべて記録する。

- ⑤ 投手の投球回数に関しては、「中学生投手の投球制限に関する統一ガイドライン」に基づくものとする。
 - (1) 1日最大80球以内とし、連続する2日間で120球以内とする。連続する2日間で80球を超えた場合、3日目は投球を禁止する。
 - (2) 3連投(連続する3日間で3試合)する場合は、1日の投球数を40球以内とする。4連投(連続する4日間で4試合)は禁止する。
 - (3) 大会中は1日80球投球後、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可とする。
 - (4) (1)~(3)を基本原則とするが、打席の途中で制限数がきた場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。
 - (5) 連続する2日間で80球を超える投球をした投手並びに3連投した投手は、登板最終日並びに翌日は捕手としても出場できない。
 - (6) ボークは投球数としない。
 - (7) 雨などでノーゲームになった試合は投球数にカウントする。

ジャイアンツカップ 投球数制限のケース

	初日	2日	3⊟	4日	5⊟	予備
А	80	40	•	80	40	-
В	40	40	40	-	40	80
С	-	80	40	-	80	40
D	-	-	40	40	40	-
Е	40	-	40	80	-	80
F	80	-	80	-	80	-

- ⑥ 特別継続試合時における投球制限は、前項⑤を適用する。但し、投手投球数記録表には一時停止試合の記録を追記する。
- ⑦ 選手が打席に入るときは、必ず両耳付きヘルメットをかぶること(次打者を含む)。また、走者も危険防止のため必ず着用すること。 なお、捕手も防護用ヘルメットと所定の防具を着用すること(練習時も含む)。
- ⑧ 特別代走を認める。これは、特別な事情(死球による負傷など)により、一時的に休めば試合に出場できると審判員が判断したときに限り適用できる。この場合、その打者 の最も近い打撃の完了した選手(投手を除く)を特別代走者とする。
- ⑨ 本大会では、金属バットならびに金属と他の材質との接合バットの使用を認める。
- ⑩ 監督(コーチ)が一試合(7イニング)に投手のもとへ行ける回数を2回までとする(投手を交代させた場合は回数として数えない)。監督(コーチ)が2度投手のもとへ行った後、3度目に行けば、そのときの投手は自動的に交代しなければならない。この場合、他の守備につくことはできるが、その試合で投手に戻ることはできない。また、監督(コーチ)が投手のもとへ行った場合を除き、守備側のタイムは1試合(7イニング)につき2回までとする。(捕手は除く)攻撃側のタイムは1試合(7イニング)につき2回までとする。

延長回及びタイブレークに入った場合は、それ以前の回数に関係なく、 監督(コーチ)が投手のもとへ行ける回数は3イニングにつき1回とする。 守備側のタイムは3イニングにつき1回とする。 攻撃側のタイムは3イニングにつき1回とする。

- ① 監督またはコーチが同一投手のもとへ行くことに関して1イニングに2度目に行けば、投手は交代することとするが、野球規則5.10(ℓ)にもかかわらず、他の守備につくことができる。ただし、その試合の投手に戻ることはできない。
- ⑫ 規則5.10(d)【原注】前段のうち「同一イニングでは、投手が一度ある守備位置についたら、再び投手となる以外他の守備位置に移ることはできないし、投手に戻ってから投手以外の守備位置に移ることもできない」は適用しない。
- ③ 投手の準備投球は、原則として6球以内とする。
- ⑭ その他特に定めのない限り、公認野球規則を適用する。

■大会特別規定・補則

- ① 球場に到着したチームは、速やかに大会本部にその旨を報告し、メンバー表を受け取ること。
- ② 各チームはメンバー表を受け取る際、大会本部の審査担当者から資格審査を受けること。
- ③ ベンチは組み合わせ表の上段(左側)のチームを一塁側とする。
- ④ グラウンドインから試合終了まで、監督、コーチ、スコアラー、給水係、登録選手以外はベンチに入ることができない。
- ⑤ グラウンドインしたチームは競技委員の指示のもと、速やかに試合前の練習を行うこと。グラウンドルールがある場合はそれに従うこと。
- ⑥ 試合前のシートノックは5分間とする。なお、守備位置につかずシートノックの補助をする登録選手はヘルメットを着用すること。
- ⑦ 試合をスピーディーに行なうため以下の項目を守ること。
 - (a) 攻守交代時に守備に移るチームが速やかにポジションにつくことはもちろんのこと、攻撃に移るチームも第一打者とベースコーチはミーティング(円陣)に加わらず、 所定の位置に速やかにつくこと。
 - (b) 投球を受けた捕手は、速やかに投手に返球し、これを受けた投手は、ただちに投手板を踏んで、投球位置につき、捕手からのサインを受けること。
 - (c) 打者は、みだりにバッターボックスを出ることは許されない。たとえ、タイムを要求しても審判員がタイムを宣告しないときはインプレイとする。
 - (d) 次打者は、必ずネクスト・バッターズサークルに入り待機すること。
 - (e) 捕手は、投手に返球したり、野手に声をかけるために、一球ごとにホームプレートの前に出ないこと。
- ⑧ コーチボックスには、監督、コーチ、選手のいずれかが入る。必ずヘルメットを着用すること。(選手は両耳ヘルメットを着用)
- ⑨ 規則6.04に規定のとおり、監督、コーチ、選手、スコアラー、マネージャー等いずれも相手選手を惑わすような行動をとってはならない。
- 手袋、リストバンド、リストガード、エルボーガード、フットガードの使用を認める。打者が走者になった場合、これらの着脱のためだけのタイムは認められない。 ただし、打者走者が二塁ベースに到着した際に限り、これらの着脱のためのタイムを認める。(速やかにベースコーチがとりにいくこと)
- ① サングラスは、防眩のため野手に限り身につけることができる。ただし、ミラーレンズ、ガラスレンズは禁止とする。また、首輪(リング)については、ユニホームの外から見えないように身につけるべきものとし、露見するものは禁止する。
- ② 試合中、次の試合のチームはグラウンド内で投球および送球練習をしてはならない。
- ③ グラウンド内でのブルペンで投球練習を行うときは安全対策上、打球監視員を必ず1名置くこと。試合中の投球および送球練習は、ブルペンにて1組とする。
- ④ バットボーイ、ボールボーイ、シートノック補助員は登録選手が務め、両耳ヘルメットを着用すること。
- ⑤ ダブルヘッダーが実施される場合、大会本部及び各球場の競技責任者の指示に従うこと。

■技術委員会細則

本委員会は、全日本中学野球選手権大会の大会約款および大会特別規定補則に則り、試合が行われることを確認するため、技術委員を試合に各1名派遣する。

技術委員は下記の事項を遵守する。

(1)試合前

- ・技術委員は、第一試合の試合開始の50分前には球場に到着し、球場担当競技委員、審判委員、大会事務局員を集め、「大会運営ミーティング」を開催する。
- ・技術委員は、試合を行う各チームから提出されたメンバー表と登録原簿との照合が、速やかに大会本部(競技委員および大会事務局員)によって行われているかを確認 する。
- この際、所定の投球回数申告用紙が提出されているかも確認する。
- ・大会約款・競技に関する特別規則②から④の唯一の決定者は、その試合の球審であるが、球審が最終裁定を下す前に、技術委員は、あらゆる場面で意見を述べることができる。

(2)試合中

- ・審判委員の下した判定にはいかなる者も抗議できないが、ルールの適用に疑義申し立てがあり、かつ審判委員が公認野球規則や大会約款等に反する裁定を行った場合は、速やかに技術委員は、競技委員を通じて、当該審判委員に正しい裁定を知らせる。この裁定を最終判断として、試合を続行させる。
- ・なお、この最終判断に納得せずに、試合進行を妨げる者があれば、技術委員はこの者を球場から除き、試合を続行する。 この場合、技術委員は所定の「報告書」を速やかに技術委員長に提出すること。
- ・このような裁定に対して、試合中、試合後もいかなる者も疑義は申し立てられない。

1. 試合開始までの流れ

ホテル出発

▶2回戦以降は「投手投球数記録表」を必ずお持ちください

lacksquare

※投手投球数記録表は勝利チームに毎試合終了後にお渡しします。

球場入り

▶チーム代表者は大会本部に到着の旨を報告してください</br>

(試合1時間前目途)

※応援・父兄の皆様は、観客席へお進みください。

 ∇

▶審査実施(登録メンバー対象)

※登録メンバーは一塁 or 三塁の選手入口に集合してください。 ※選手本人確認と、用具チェックを行います。

 ∇

▶スタメン表をお渡しします

 \bigvee

▶ベンチ入り

 \bigvee

 ∇

▶アップ(球場のルールに従って行って下さい)

※アップ時、芝生上のスパイク使用はご遠慮下さい。

lacksquare

スタメン表提出

▶「スタメン表」「投手投球数記録表」を提出

(試合40分前)

※監督と主将は試合開始40分前、又は前試合4回終了後に本部へ 提出してください。 ▽

▶攻守決定

 ∇

▶シートノック(5分間とします)

試合開始

2. 試合終了後

試合終了



グラウンド整備

▶両チームはグラウンド整備をお手伝いください

※主催者側整備係の指示のもと、ご協力をお願い致します。

 \blacksquare

大会本部にて

▶「スコアシート」を本部へお持ち下さい

※チーム様で記入されたスコアシートを見せていただき、本部側の記入 内容との照合をさせてください。よろしくお願いいたします。

 ∇

 ∇

▶勝ち進んだチームには「投手投球数記録表」をお渡しします

▼

球場出発

▶ごみは全てお持ち帰り下さい

※球場のゴミ箱は使用しないで下さい。

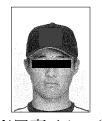
第15回全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップ。

【Ⅱ章 生活編

- 1. 登録締切 7月21日(水)事務局必着とする。
- 2. 大会登録方法 「大会登録用紙(USBと印刷した紙)」「個人情報提供同意書」「集合写真」「個人顔写真」を事務局へ発送
 - ※紛失防止のため、できるだけ配達記録や宅急便でご発送ください。
 - ※大会登録用紙をパソコンで入力して頂き同封のUSBに入れ、また印刷した紙も事務局までご返送下さい。
 - (予選会順延等期日に間に合わない場合例外としてメールでの提出も可能と致します)
 - ※選手登録は例年、間違いが多数発生しておりますので、氏名、生年月日等の情報はお間違えの無いように再度の確認をお願い致します。
 - 「個人情報提供同意書」には必ず捺印をお願い致します。
 - 写真はプログラムに掲載いたします。
 - Ⅰ.チーム集合写真(チーム全体が映っているもの)※登録選手以外の選手が写っていても可
 - Ⅱ 個人顔写真※登録する大人4名以内、登録選手18名以内 ※写真はデジタルデータ(JPEG形式)を希望いたします。※デジタルデータは同封のUSBへ入れてご返送下さい。

【個人顔写真に関するお願い】

- ●写真は
 - (①ベンチ入りする大人のメンバー(最大4名分)※監督、コーチ、スコアラー、マネージャー、代表者、給水係等 ②選手(最大18名分)の顔写真を提出してください。(最大22名分)
- ●監督・コーチ・選手は、ユニフォーム、帽子を着用して撮影して下さい。 ※上記以外はユニフォームを着用しなくても大丈夫です。
- ●正面を向いて、無背景で撮影し、頭上は少しスペースを空けて下さい。
- ●写真のサイズは、800×1000ピクセル程度の、JPEGデータでお願い致します。
- ●写真のファイル名は必ず背番号・個人名がわかるようにしてください。
 - (例)背番号18 山田太郎選手の場合 ⇒ 18yamada-taro.jpg
- ●入稿後、事務局よりプログラム原稿をメールでお送りしますので、ご確認の程宜しくお願い致します。







※写真イメージ 18vamada-taro.jpg 写直データイメージ

= 〔大会登録に必要な書類等の整理〕

- ①「大会登録用紙(エクセルデータと印刷した紙)」
- ②「個人情報提供同意書」※捺印したもの
- ③「チーム集合写真」(データ)
- ④「個別顔写真」(データ)
- ※①③④はお送りしたUSBに入れて頂けると幸いです。

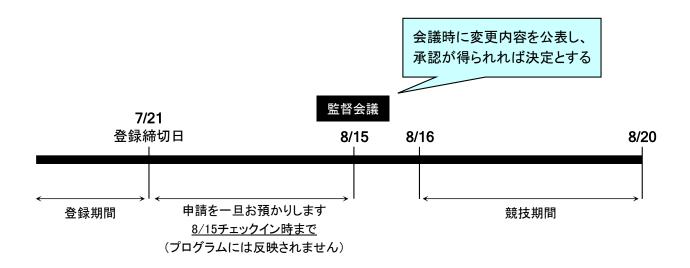
3. チーム編成

チームは、単独チームとし、18名以内の選手で編成し、ベンチに入る監督1名、コーチ2名以内(マネージャー、スコアラーを含む)、 給水係1名、計4名(18歳以上)までとする。

※本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、及び熱中症対策の観点より給水係1名(大人)の配置をお願いしております。

- 4. 登録変更について①登録締切日以降の変更は原則認められませんが、登録された選手が怪我や病気のため出場できなくなった場合、事務局が発行する 「登録変更届」と医師診断書を添付し、速やかにご提出下さい(8/15チェックイン時迄)。事務局で一旦お預かりします。 大会前日8/15の「代表者・監督会議」で承認されれば、正式変更となります。
 - ②また、コーチ(マネージャー、スコアラーを含む)、給水係に関しても事務局が発行する<u>「登録変更届」</u>を、速やかにご提出下さい(<u>8/15チェックイン時迄</u>)。 事務局で一旦お預かりします。

大会前日8/15の「代表者・監督会議」で承認されれば、正式変更となります。



1. 移動費

- ■各地域から宿泊ホテルまでは全額チーム負担となります。
- ■宿泊ホテル⇔試合球場⇔宿泊ホテル間は主催者側でバスを手配いたします。
- ※主催者手配バスは登録メンバーのみ(最大22名)の乗車となります。父兄応援団は同乗出来ませんので予めご了承ください。
- ※詳しくは公式旅行代理店株式会社JTB「ジャイアンツカップ・ツアーデスク」にお尋ねください。

2. 宿泊費

■主催者補助

主催者は、登録メンバー最大22名分の費用の内、<u>18名分までを全額補助する。</u> チームは必ず指定されたホテルへの宿泊して下さい。

(注意事項)

- ①チェックイン日は8/15(日)とし、大会期間途中からの宿泊は認めない。
- ②敗退チームは翌日チェックアウトとする。
- ③チェックイン日の夕食~チェックアウト日の朝食までの食事を主催者が支給します。 ※昼食はチームにて準備とする。

登録メンバー22名以内 指導者4名以内 選手18名以内 18名

主催者費用負担は18名

4名分は全費用チーム負担

■チーム負担

4名分の宿泊並びに食事に掛かる費用は、全額チーム負担とします。

■父兄応援団の皆様のご参加について

- ①大会応援に伴う費用は全て自己負担とする。
- ②公式旅行代理店/株式会社JTB 虎ノ門第四事業部で交通・宿泊の手配が可能。 なお、本大会においては、新型コロナウイルス感染経路の明確化から、必ず公式代理店の利用をお願いいたします。 今後、チーム代表者へ株式会社JTB 虎ノ門第四事業部から「宿泊・移動のご案内資料」を送付いたします。

■公式旅行代理店

株式会社JTB 虎ノ門第四事業部『ジャイアンツカップ・ツアーデスク』係

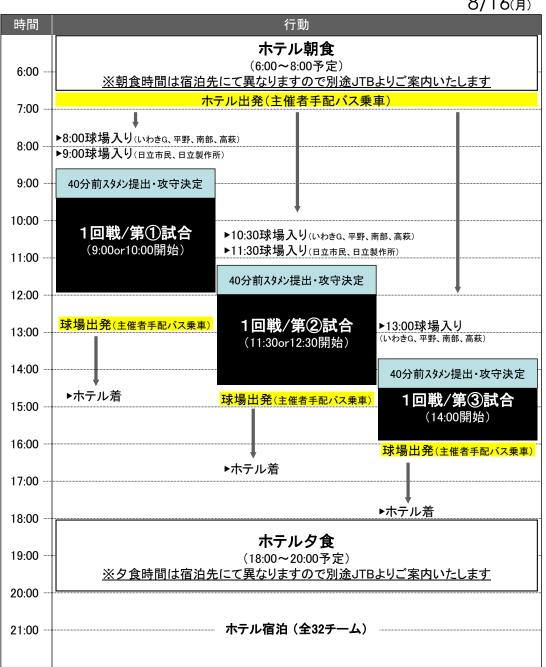
▷ 100-6051東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング23階

担当:関・金子・樋野・河西

TEL: 03-6737-9322(月曜~金曜9:30~17:30) FAX: 03-6737-9326 E-mail: gcup2021@jtb.com

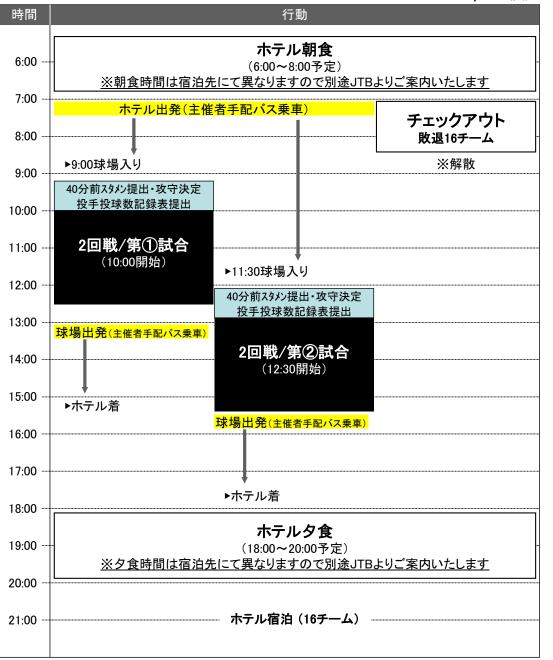


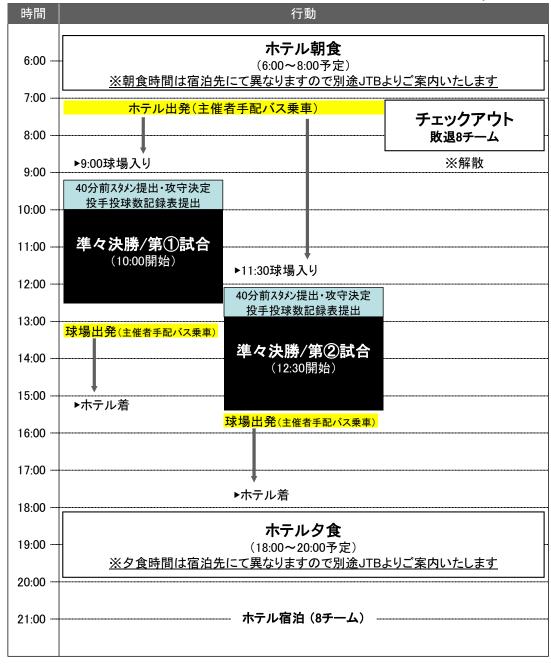
8/16(月)



8/17 (火)

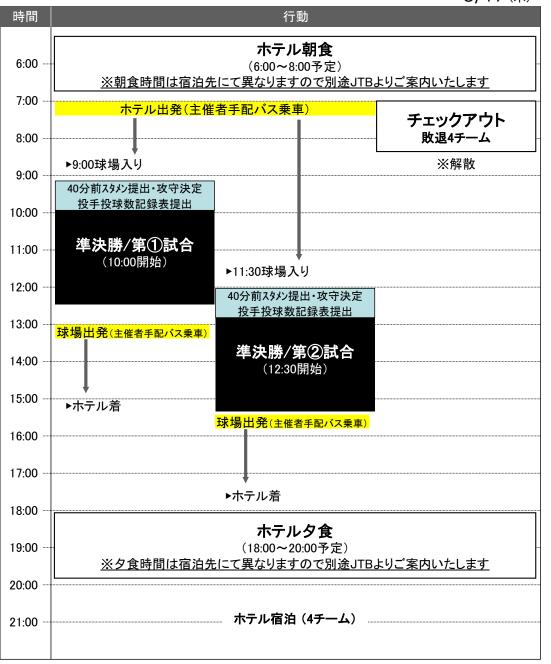


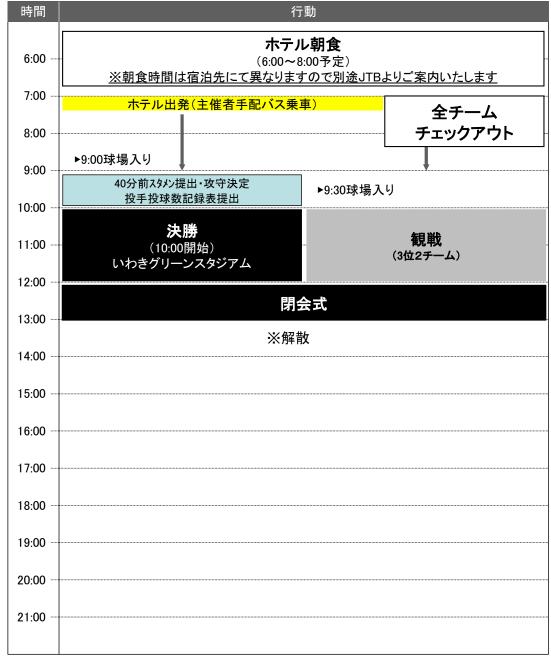




8/19(木)









■個人情報とは

個人情報とは、氏名、生年月日、住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレス、画像などによって個人を識別できる情報のことをいいます。

■管理方法

ご提供いただきました個人情報は大会の競技運営、プログラムの作成、新聞・テレビ・インターネット等への本大会にかかる報道資料、交通チケット、宿泊手配の利用目的を除いて、第三者への提供及び外部へ預託することはいたしません。

また、提供する場合は、セキュリティにて保護された媒体を使用し提供致します。

お預りしました個人情報は、事務局にて厳重に管理いたします。

なお、ご提出いただきました必要書類は返却のご要望がない限り、大会運営終了後、破棄いたします。

■注意点

- ①チーム連絡先、選手データ等の個人情報を提供いただくにあたり、事務局とチームとで同意書を取り交わさせていただきます。
- ②同意書に代表者の印鑑を押し、必ず原本を郵送してください。
- ③必要であればコピーをおとりください。
- ④ご質問等がある場合、大会事務局までご連絡ください。

全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップ事務局

〒104-0045 東京都中央区築地1-12-15 三ツ田ビル6階

TEL.03-3248-1519 FAX.03-3248-5521 E-mail: g-cup@trad.ocn.ne.jp

第15回全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップ。

□章 感染症対策編

1. 基本方針

大会を無事に開催するために、新型コロナウイルス感染症対策として、以下の内容にご協力をお願いいたします。

- ●各所で密閉・密集・密着の「三密」を作らないことを徹底する。
- ●大会参加者全員(父兄応援団含む)のマスク着用や手洗い・手指消毒・うがいを徹底する。
- ●選手、指導者または選手、指導者の(同居する)家族が感染した場合や濃厚接触者となった場合、その選手、指導者は練習や試合などチームの活動すべてに参加してはならない。
 - チームは直ちに活動を停止し、主催者に報告する。
 - 大会を開催、及び継続するかどうかは、主催者が協議して判断する。
- ●ベンチ入り登録メンバー以外で、試合観戦や応援のため球場に入場出来るのは、チーム関係者で、事前に「リストの提出」及び期間中に記載する「体調管理シート」の チェックを受けた方のみとする。
- ※本大会は、感染予防対策の観点からクローズドイベント(事前に申請済の方のみ入場可能)とする。(※その旨は、読売新聞紙面・HP等でも公表予定)
- ※感染状況次第では再度検討し、変更する可能性もある。
- ●当日又はホテルチェックイン日までの2週間に、次のいずれかの症状があるチーム関係者は、医師又は関係機関に相談し、その判断に基づき、 主催者が出場の可否を決定する。
- 37.5度以上の発熱があった場合。
- ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状があった。
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があった場合。
- └・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触があった場合。
- ●大会前2週間は極力不要不急の外出を避ける。
- ●「行動記録表」(大会に参加する直前7日間分)を持参し、代表者が集めて、ホテルチェックインの際に必ず事務局スタッフ(JTB)に提出。
- ※「行動記録表」は事前送付(7月末送付予定)するので、大会参加者(出場登録メンバー及び、来場する可能性のあるチーム関係者の皆様)は、各自体調確認をした上で「行動記録表」に記入する。
 **「行動記録表」に記入する。
- ※「行動記録表」を不携帯、未記入の場合は大会への参加を不可とする。
- ●インフルエンザワクチン、コロナワクチンは可能な限り接種する。
- ●cocoaのアプリを可能な限りインストールする。

				記録者		MAG:
			1740	ECRISK.		
		いことも留的します。 に、発売器の信徒が発生した場合。	ありかに運搬物します			
nzs.	#100 + O1	◆学野球選手権大会ジャイアンフ	to T			
NWA.			.,.			
egs.					286	
KK					•	•
		*xecemtageamat.				
_			高田/共和の記載をこ	RYCESO!	主な行動記録	
RH	92	1935	1950	開び金	福祉	750
2/1	26.510	6/6-885-TS/86	9:00-12:00 12:00-17:00	#A0A	AH / BERR	事事など いくつかの言葉をまわりショッピング
2/1	26.510	核/長・徳忠郎・下房/様性 柱気・検覚/模型開発	1800-1700	#A26	AH / 新型製料	いくつかの言葉をまわりショッピング を人とともに対策で飲食
_		άL		90.04		
7	10	核/痰・療療療・下痢/植性				
_	_	ゼリー研究/模型開発 なし			_	
7	10	核/痰・療也感・下痢/嘔吐				
		ゼ気・味覚/模型開発 かり				
,		なし 相/信・株式店・下房/相性				
_		松灰-味觉/模定異常				
		ψL				
/	1	核/仮・修念店・下房/個社 社芸・味管/確整要金				
		&L				
7	10	核/仮・物也感・下痢/磁性 対災・検索/機管要素				
_	_	位元·福克/福克斯斯			_	
7	10	核/核・物也核・下痢/植柱				
		性気・研究/模定開発				
7	100	程/信・株式店・丁卯/程性				
		柱灰-味觉/模定開意				

2. 宿泊施設でのお願い

- ●施設内では、食事や入浴の際を除いて、常時マスクを着用する。(※マスクは各自持参)
- ●部屋の利用は、「定員マイナス1名」を上限とする。
- ●食事はスクール形式(横並び)でとり、座席の間隔を1メートル程度空け黙食とする。
- ●食事会場での私語は禁止とする。やむを得ずに会話する場合は、必ずマスクを着用する。
- ●入浴は、部屋風呂を一人ずつ利用する。
- ●毎朝、起床時に検温を実施する。検温結果は期間中に事務局が渡す「体調管理シート」に代表者が集約し、球場到着時に主催者に提出する。 (※体温計は非接触型を推奨する。接触型の場合は、使い回しはしないこと。)
- ●選手、指導者は、検温の結果、体調がよくない場合(37.5℃以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、息苦しさ、味覚・臭覚の異常等の症状) 代表者が、速やかに主催者に報告することとする。
- ●宿舎での不要不急の外出は控える。コンビニ等での買い物は認めるが、必ずマスクを着用し大人数にならず、多くても2、3人までとする。

3. 移動(バス)に関するお願い

- ●宿舎から球場への移動は、主催者が用意したバスを利用し、公共交通機関は利用しない。(※消毒液を、1チーム1本支給する)
- ●乗車前に手指のアルコール消毒を行い、乗車中はマスクを着用する。
- ●車内はできる限り窓を開け、換気をよくする。
- ●車内での私語は禁止する。やむを得ずに会話する場合は、最小限にとどめる。
- ●2名かけシートに1名ずつ着席を想定。
- ●出発時間、乗降場所はチームによって異なるため、各自でJTBに確認する。
- ●保護者の方々においても、新型コロナ感染拡大防止の為、他の施設への立ち寄りは必要最低限とすること。
- ※立ち寄る際はマスク着用の上、極力会話は控えること。

4. 試合会場でのお願い

- ●感染対策として「完全入れ替え制」とする。
- ●本人確認、用具チェックは屋外で受ける。
- ●入場前に検温および手指のアルコール消毒を行い、入場後も常時マスクを着用する。練習中は、ソーシャルディスタンスが十分にとれる場合のみ、外しても良い。
- ●昼食は、球場内指定場所、又は球場外で食べるものとする。(※弁当が必要な場合は、事前にJTBに申請)
- ●ゴミはチームごとに分類して取りまとめ、帰り際に主催者に引き渡す。

5. 試合中のお願い

- ●ダグアウトでは、こまめに手指消毒を行う。
- ●ベンチ内では3密にならないよう、できるだけ選手同士の距離(フィジカルディスタンシング)をとり、可能な限り接触を避ける。とくに攻撃中は選手間の距離に注意する。
- ●選手はプレー中以外、マスク着用する。
- ●指導者、チーム関係者、保護者などは試合中もマスクを着用する。 ただし選手は、熱中症のリスクが認められた時には、競技責任者の許可があった場合マスクを外してもよい。
- ●声出しは控える。
- ●監督を含めメガホンの使用、ハイタッチ、握手などは控える。
- ●ボールを触った手で目、鼻、口を触らない。
- ●紙コップや飲み物の共有は禁止する。
- ●ダグアウト内での給水は、チーム内の給水係が手袋着用の上、1人1人手渡しで行う。※手袋は球場にて受取り ※複数の人間がクーラーボックスに手を入れることも禁止とする。
- ●試合前やイニング間の円陣、声出しは禁止する。
- ●ロジンバッグは、両チームで別のものを使用する。
- ●バット、ヘルメット、捕手マスクなどで共用するものは、都度、消毒する。
- ●試合前後の整列(挨拶)では握手を行わず声出しも控える。整列する時に密になると思われる場合は2列に並んでも良い。
- ●試合終了後に消毒を行うので、速やかに退出する。

6. チーム同行者・観覧に関するお願い

- ●保護者などチームに同行する者や同居する家族が感染、または濃厚接触者となった場合、練習や試合などチームの活動すべてに参加してはならない。同居し、濃厚接触者となる選手もチームの活動すべてに参加してはならない。その場合、チームは必ず主催者に報告する。
- ●保護者などのチーム同行者は試合会場に来る前に検温を実施し、その(同居する)家族も含め体調のよくない場合(37.5℃以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、味覚・ 臭覚の異常等の症状)、保護者などチーム同行者、または選手を含むその(同居する)家族は練習や試合などチームの活動すべてに参加してはならない。
- ●保護者やチーム関係者の人数は極力絞り、できるだけ少ない人数とする。
- ●リストを提出している関係者は全員、球場入口に設置された「関係者受付」で、受付及び検温を行う。
- ●受付後に、入場識別証を渡すので、見えるところに着用し、入場口から入場する。 ※受付を通らずに入場する事のないように注意する。施設内で識別証を着用されていない方は、退場していただく場合もある。
- ●球場各入口、トイレ、その他の諸室入口に設置された消毒液で手指消毒を徹底する。
- ●集合場所は、密集になる場合があるので、人との間隔は、最低2m以上空けるようにする。
- ●スタンドでの応援はメガホン使用、大きな声出し、合唱などは禁止し、できるだけ拍手での応援とする。
- ●隣同士の間隔をできるだけ空ける。(2m以上推奨)
- ●お弁当を手配する場合は、バスにて受取り、密にならない場所で食事をする。
- ※感染対策として「完全入れ替え制」とする。試合終了後に消毒を行うので、速やかに退出する。